

特定非営利活動法人エティック
「子どもの未来のための協働促進助成事業」
助成事業概要

■事業概要

事業名	子育て・子どもの孤立をオール松戸で予防する「まつどでつながるプロジェクト」
実行団体	NPO法人MamaCan
協力団体	特定非営利活動法人まつどNPO協議会、NPO法人さんま
対象とする子ども・若者（もしくはその家族等）の状況や抱える課題・ニーズ	虐待や産後うつといった親子関係における困難・自殺やひきこもりといった若年層における課題、その背景に出産前後からの家族の社会的孤立が大きな要因になっている。本事業では、既にある子育て支援施策や居場所につながりづらく、かつ行政の定義では支援を要する家庭には入らない「声をあげないグレーゾーン」を主な対象としている。特徴として「自分さえ頑張れば大丈夫」「支援なんて受けたくない」「自分の困難な状況に気づいていない」など、子育ては親（母親）だけがするべきものであるという社会と自身の先入観から、子育ての生きづらさを抱え込み、リスクの高い負のループに陥っていると考えた。
事業概要	出産前後からの早期のアプローチと、自ら声をあげることが難しい子育て世帯が自然とつながりを持てる機会を増やすことで、子育てにおける社会的孤立を減らし、負のループを予防、緩和することを目指している。具体的には「行政・企業・NPO・地縁組織の課題意識を共有し、既存の取り組みを活性化させる体制づくり」「社会からこぼれてしまう人を一人でも減らすための予防・リスクを関するための仕組みづくり」の2つの柱で松戸市の様々なステークホルダーを巻き込み、子育てを地域全体で支える風土を広げていく。またこれらの取り組みをモデルとして、得られたノウハウや仕組みを他地域に展開していけるように評価、発信する。
事業実施地域	千葉県松戸市
助成総額	24,000,000円
評価関連経費	1,200,000円
事業実施期間	2020年 7月 ～ 2023年 3月

■選定の理由

- 代表の強い原体験のもと展開されている事業として評価。事業イメージが具体的なため、ITを利用した支援サービスの効果的な機能が期待できる。
- すでに複数の団体との適切な連携をしていることが伺えるため、3年後には広範なエコシステムの醸成が期待できる。
- 具体的な成果目標を設定することで、事業を強力に推進できると考えられる。